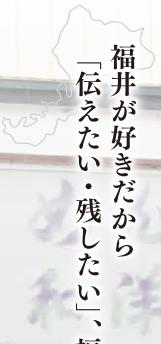


福井が好きだから  
伝えたい・残したい、福井の宝もの。



# トックリ軒

【特集】溢れる人情がごちそうだ

ただの「食堂」だけど  
みんなの「居場所」だよ

御食事処

味自慢

組  
SOCIAL PAPER KUMIBITO

No.29  
2017

# ひとりで来ても 誰か居るやろ てなもん



福井市東郷といえば、かつて朝倉氏の城下町として栄え、町並みを流れる堂田川の周辺には、造り酒屋、魚屋、食堂、寿司屋など、今でも多くの商家が立ち並ぶ。JR越美北線の越前東郷駅と堂田川を結ぶ通りのちょうど真ん中に、店主の石塚義照さんと奥さんの咲子さんが営む大衆食堂「トックリ軒」がある。

創業以来の看板メニュー「ヒネ足」が有名なお店だが、地元東郷に住む人にとってはその存在 자체が大きい。

仲間同士の集まりはもちろん、子ども会や、地域のお祭りなど様々なイベントの準備や打ち上げに人々が集う。食事をしながら、地元をどうするかを話し合ったり、くだらない話で盛り上がりたり、時には店主や奥さんとの会話も弾む。この日集まつたおつくね祭り実行委員会の青年たちからは「憩いの場」「家に居るのと同じような感じ」「歩いて来られる皆のよりどころ」と言葉があふれた。



日曜のお客は  
「昭和から抜けきれない  
人ばかり」

ここで昼食を食べるため  
配達ルート決めてます

きれいなお店もあるけど  
こういう雰囲気  
落ち着くじゃないですか

いつもは出前でしたが、  
子供が大きくなつたので  
やつと連れて来られました

子どもたちも大好き  
何本でも食べてしまふんです

毎月一回決まった日に  
ここで集まるのが楽しみ

週末には、そんな居心地の良さや名物料理を求めて、遠方からもお客様がやってくる。文殊山登山の夫婦や、池田や河和田へサイクリングに出かける親子、スノーボードの帰りにと、みんなトックリ軒がコースの一部になってしまった常連さんばかりだ。また、夜になると地元の飲み客でにぎわう。それぞがひとり飲みにきても、「おう來たけ：待ってたぞおめえ」と、自然にひとつテーブルを囲んでいつのまにか一緒に

に飲んでいる。「忙しい時には、常連さんが注文を聞いてくれたり、地元の方が隣りに座った一見さんに『これからビール持ってきてねー』と教えている光景などを見るとほんとうに楽しい」と咲子さん。

トックリ軒の魅力は、誰かに自慢したくなるおいしい料理、誰でも気軽に立ち寄れる居心地の良い空間、そして、そこで新たなつながりが生まれるところ。それらを前につくづく良い店だなあと頷くばかりだ。



ここが

## わがまちのよりどころ

昭和34年に創業したトックリ軒。店名は先代・徳利さんの名前+飲み客が気軽に来られるようとに、酒の「トックリ」から来ている説が有力とされている。名物の「ヒネ足」は鶏足をじっくり素焼きし、創業以来継ぎ足しで守られてきた秘伝のタレをかけた一品料理。

「お盆になると、京都の人は

15本、名古屋の人は20本、という具合に、お墓参りに来てから、うちの足を持つて帰るんや」というほど地域の人々に愛されている。また、お店は東郷地区限定で出前も行っている。「トンカツのみ」を出前して自家米でカツ丼にして食べる、というのも米どころ「東郷」ならではだ。



### トックリ軒

〒910-0023 福井県福井市東郷二ヶ町 28-31  
TEL.(0776)41-0237  
【営業時間】11:00 ~ 14:00、17:00 ~ 22:00  
【定休日】火・水曜日 【駐車場】10台

取材……宮本 隆行 Art Director …三嶋 良晴  
撮影……高橋 正勝 制作……牧田有加  
組人についてのお問い合わせ・バックナンバーは  
発行元 大一印刷株式会社

〒910-2142 福井県福井市前波町17-6-1  
TEL.0776-41-3741 FAX.0776-41-2442  
<http://bigone-p.com/kumibito/>  
企画制作・編集  
コミュニティサポート5〇プロジェクト

